

ONKYO®

インシーリングスピーカーシステム

ICS-20

取扱説明書

お買い上げいただきまして、ありがとうございます。
います。

ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読み
いただき、正しくお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られる所
に保証書、オンキヨーご相談窓口・修理窓口
のご案内とともに大切に保管してください。

オーディオ機器の
正しい使いかた 2

梱包物を確認する 4

各部の名前 5

スピーカーの設置・
接続のしかた 6

取り扱いについて 10

主な仕様 10

寸法図 11

修理について 裏表紙

オーディオ機器の正しい使いかた

オーディオ機器を安全にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。

絵表示について

この「取扱説明書」および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。



図の中や近傍に具体的な指示内容（左上図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

警告

■ 故障したままの使用はしない



電源プラグをコンセントから抜いてください

- 万一、煙が出ている、変なおいや音をするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにアンプの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理を依頼してください。

■ 改造しない



分解禁止

- 本機を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となります。

■ 水のかかるところに置かない



水場での使用禁止

- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



水ぬれ禁止

- 本機は屋内専用に設計されています。ぬらさないようにご注意ください。内部に水が入ると、火災・感電の原因となります。

⚠警告

■ 中に物を入れない



- 本機の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。

■ 中に水や異物が入ったら



電源プラグをコンセントから抜いてください

- 万一、本機の内部に水や異物が入った場合は、すぐにアンプの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。

⚠注意

■ 設置上の注意



- 壁はその材質、棧などの位置により、ネジの保持強度に大きな差が出ますので、取り付けに際しては、十分にご注意ください。(専門業者にご相談ください。)

■ 次のような場所に置かない



- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

■ 接続について



- 本機を他のオーディオ機器やテレビなどの機器に接続する場合は、それぞれの機器の取扱説明書をよく読み、電源スイッチを切り、説明に従って接続してください。

■ 使用上の注意



- 電源を入れる前にはアンプの音量(ボリューム)を最小にしてください。過大入力でスピーカーを破損したり、突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。
- 長時間音がひずんだ状態で使わないでください。スピーカーなどが発熱し、火災の原因となることがあります。
- 音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
- 本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。
- キャッシュカード、フロッピーディスクなど、磁気を利用した製品を近づけないでください。磁気の影響で製品が使えなくなったり、データが消失することがあります。

■ 点検について



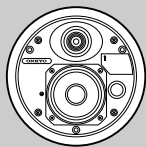
- お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。

梱包物を確認する

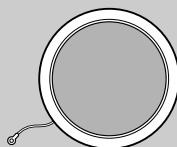
ご使用前に次の梱包物がそろっていることを確かめください。

() 内の数字は数量を表しています。

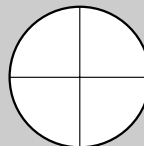
- スピーカー本体 (1)



- パンチングネット(1)



- テンプレート(1)

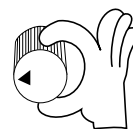


- スピーカーコード用ラベル(1)
- 取扱説明書(本書1)
- 保証書(1)
- オンキヨーご相談窓口・修理窓口のご案内(1)

カタログおよび包装箱などに表示されている型名の最後のアルファベットは製品の色を表す記号です。色は異なっても操作方法や仕様は同じです。

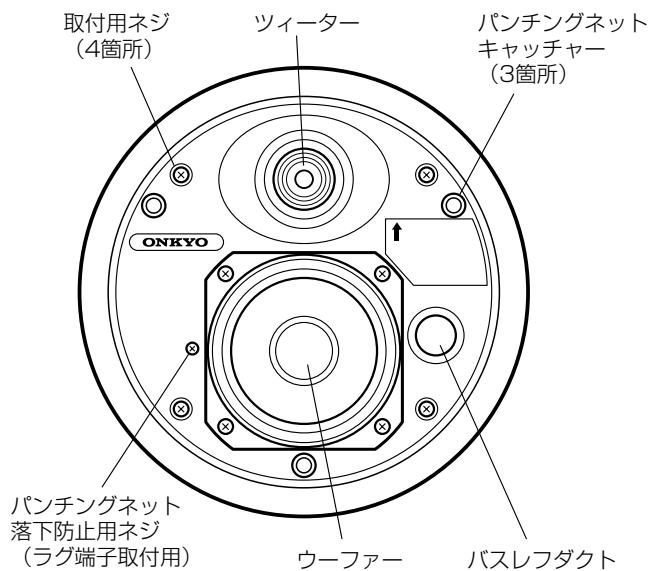
音のエチケット

楽しい映画や音楽も、時間と場所によっては気になるものです。隣近所への配慮を十分しましょう。特に静かな夜間には窓を閉めるのも一つの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

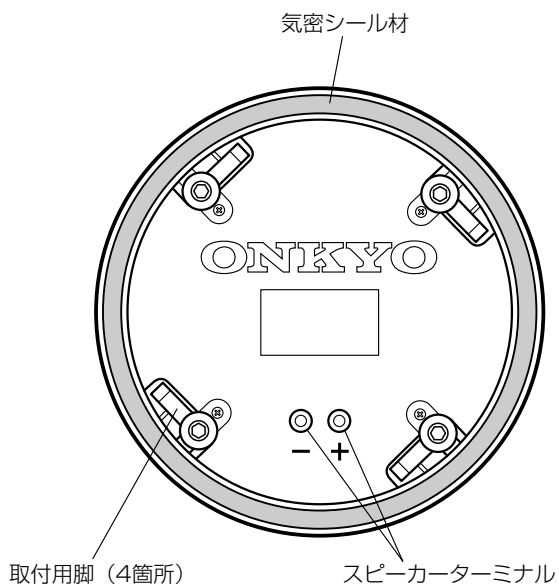


各部の名前

■ 表面



■ 裏面



スピーカーの設置・接続のしかた

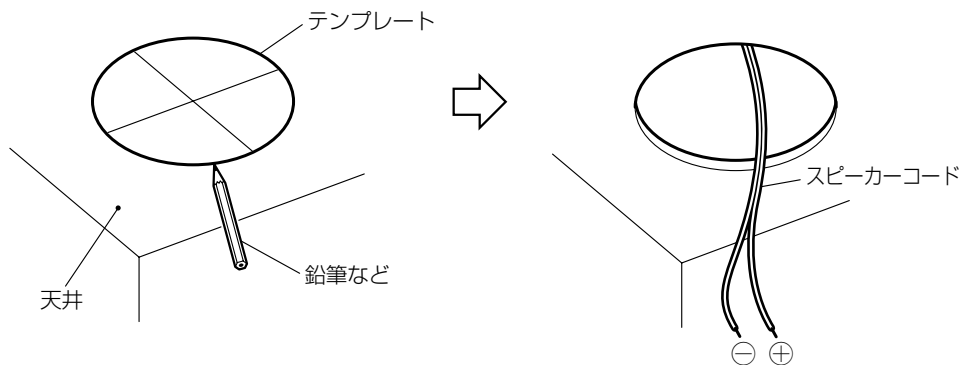
取付け前のご注意：

- 取付可能な石膏ボードの厚さは、5mm～28mmの範囲です。
- 取付の際は、粉じんや鉄粉などがスピーカーにかからないようにしてください。故障の原因になることがあります。
- 取付の際は、粉じんや鉄粉などが目に入ったり、吸いこんだりしないようにご注意ください。

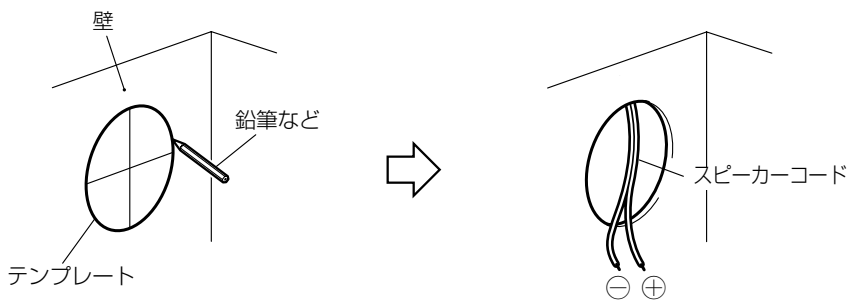
1.スピーカー取付穴の切り取り

天井および壁のどこの位置に設置するかを決めた後、その天井板および壁板の裏側に障害物がないことを確認してください。

付属のテンプレートを 사용하여、鉛筆などで取付穴の型取りをします。その後、型取った形状に沿って、のこぎり等で切り取ってください。



壁に取付ける場合



⚡ ご注意

- 天井（壁）開口穴寸法は、210mmです。誤差は±3mm以内の範囲で切り取ってください。
- スピーカー裏面の気密シール材と天井（または壁）面が隙間なく密着するように、取付け穴の型取りは付属のテンプレートをご使用ください。

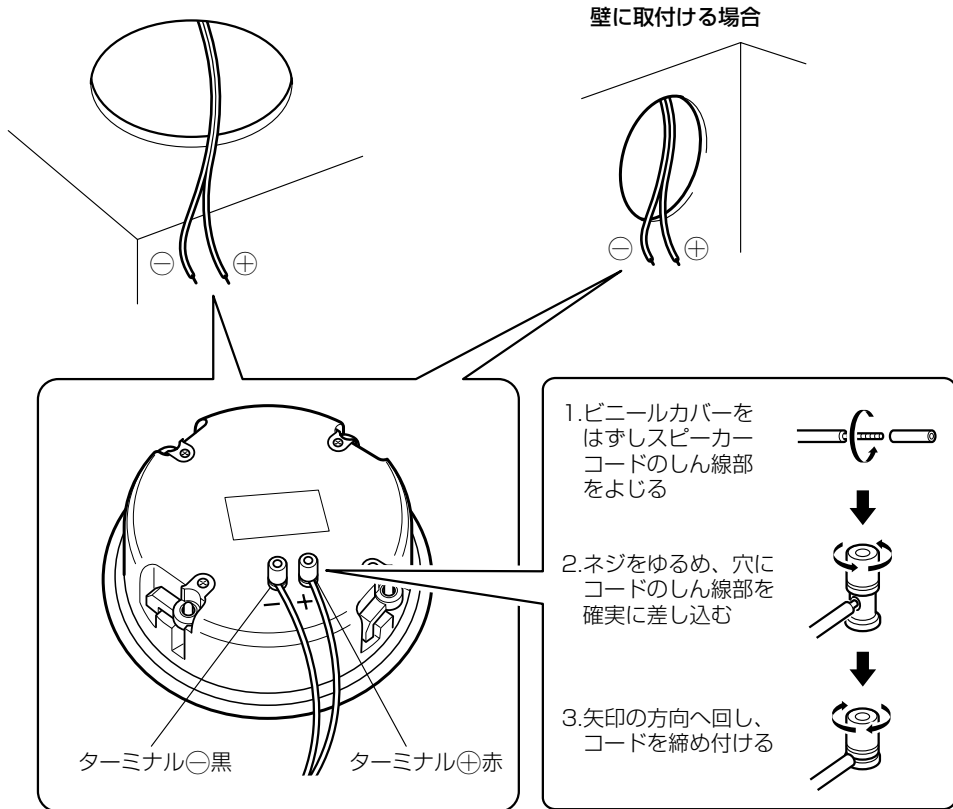
スピーカーの設置・接続のしかた

2.スピーカーコードの接続

あらかじめ配線しておいたスピーカーコードを本スピーカー裏面のスピーカーターミナルに接続します。

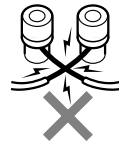
ご注意

- 極性（ターミナル赤：⊕、ターミナル黒：⊖）を間違えないように注意してください。
- スピーカーの⊕とアンプの⊕、スピーカーの⊖とアンプの⊖を接続してください。
- スピーカーターミナルは手でしっかりと締め付けてください。



危険

回路の故障を防ぐため、スピーカーコードのしん線のプラスとマイナスを絶対に接触させないでください。

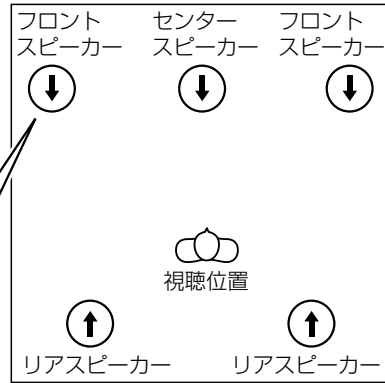
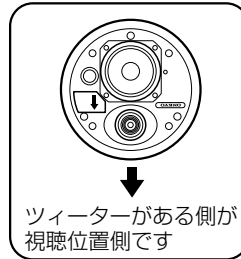
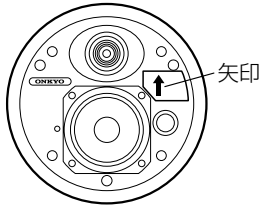


スピーカーの設置・接続のしかた

3.スピーカー取付け

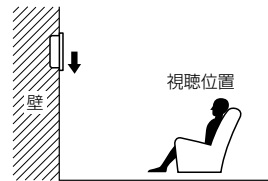
スピーカーの取付け方向について

スピーカーを天井に取付けるときは、スピーカーに添付のラベルに記載されている矢印が部屋の内側にまっすぐ向くように取り付けてください。（左右10°程度のずれは、音質に影響しません。）



壁に取付ける場合

視聴者の耳の位置よりも高い位置に取り付けることをおすすめいたします。その際、ラベルに記載されている矢印が下に向くように取り付けてください。（耳の位置よりも低い位置に取り付ける場合は、ラベルに記載されている矢印が上に向くように取り付けてください。）



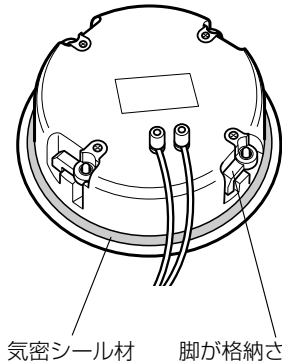
スピーカーの取付け

スピーカー裏面の取付用脚がすべて内側に格納されていることを確認して取り付けてください。スピーカーを傷付けないように注意しながら、⊕ドライバーで取付ネジを締め付けます。

- 取付ネジの締め付けトルクは、5~10kgf・cmです。

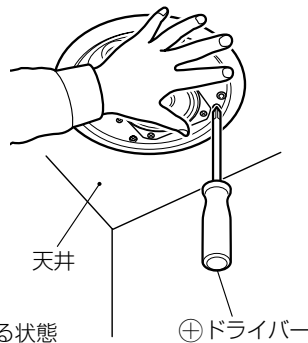
ご注意

- 取付ネジを強く締め過ぎると、ネジ山の破損や天井板などにひびが入る場合がありますので、注意してください。
- 手でおおいながら作業をするなど、スピーカーユニットを傷つけないようにご注意ください。
- 裏面の気密シール材が取付け穴外周にまんべんなく掛かる位置に取り付けてください。



気密シール材

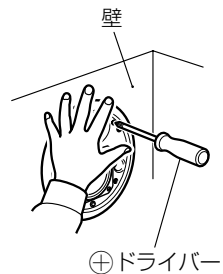
脚が格納されている状態



天井

⊕ドライバー

壁に取付ける場合



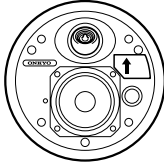
壁

⊕ドライバー

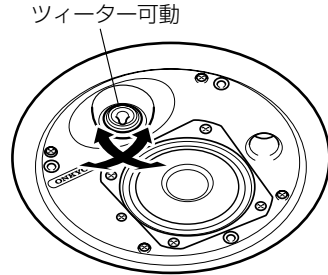
スピーカーの設置・接続のしかた

4.スピーカーの調整

スピーカー表面のツイーターの方向をお好みに応じて変更することができます。
一般的にツイーターを視聴位置方向に向けると、音像がしっかりと定位します。

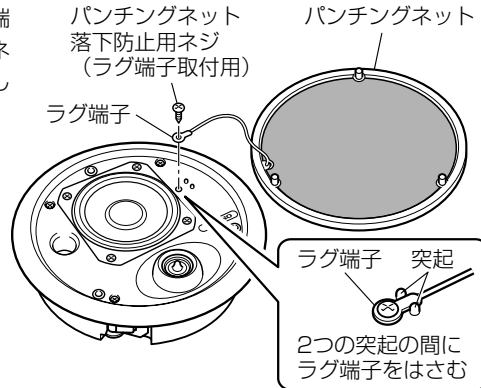


お買い上げ時の状態では、ツイーターは本体添付のラベルに記載されている矢印の方向に向いています。



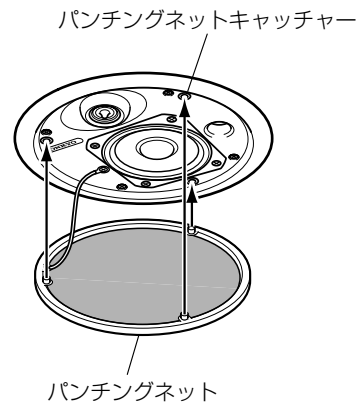
5.パンチングネットの取付け

パンチングネットには、落下防止のためのラグ端子がついています。スピーカー側の落下防止用ネジを一旦⊕ドライバーではずし、ラグ端子を通して再度固定してください。



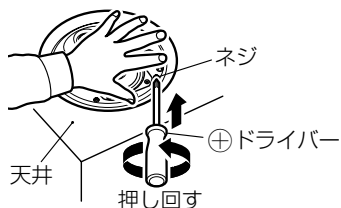
パンチングネットキャッチャーにパンチングネットがはまるように、しっかりと押し込んでください。ラグ端子固定後は、ひもがスピーカーユニットに接触しない位置へのみ取り付けができるようになっています。

無理にパンチングネットを引っ張ったりしないようご注意ください。



■ 取りはずし方法とご注意

- パンチングネット外周のすきまに指をかけ、パンチングネットをはずします。
- 落下しないよう手などで押さえながら取付け用ネジ（4箇所）をゆるめていきます。
- 取付け用ネジは、手前に出てこないよう押し回してください。取付け用脚が格納され、ネジが回りやすくなるまで回してください。
- 気密シール材と天井（壁）面が癒着している場合があります。その場合は面を傷めないよう慎重にはがしてください。



取り扱いについて

■ 取り扱い上のご注意

本機は通常の音楽再生では問題ありませんが、次のような特殊な信号が加えられますと、過大電流による焼損断線事故のおそれがありますのでご注意ください。

- ① FMチューナーが正しく受信していないときのノイズ
- ② 発振器や電子楽器等の高い周波数成分の音
- ③ オーディオチェック用CDなどの特殊な信号音
- ④ マイク使用時のハウリング
- ⑤ テープレコーダーを早送りしたときの音
- ⑥ アンプが発振しているとき
- ⑦ ピンコードなど、接続端子の抜き差し時のショック音

■ お手入れについて

製品の表面は時々柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤をうすめた液に、柔らかい布を浸し、固く絞って汚れをふき取ったあと乾いた布で仕上げをしてください。固い布や、シンナー、アルコールなど揮発性のものは、ご使用にならないでください。

化学ぞうきんなどをお使いになる場合は、それに添付の注意書きなどをお読みください。

主な仕様

型式：2ウェイバスレフ式
定格インピーダンス：6Ω
最大入力：100W
定格感度レベル：86dB
定格周波数範囲：70Hz～30kHz
クロスオーバー周波数：4kHz
キャビネット内容量：1.4リットル
外形寸法：238(直径)×90.6(奥行)mm
取付寸法：寸法図参照
対応板厚：5～28mm
質量：1.4kg
使用スピーカー：
ウーファー 10cm A-OMFコーン型
ツイーター 3cm リング型

ターミナル：

バナナプラグ対応 金メッキ真鍮削り出し
スピーカーターミナル

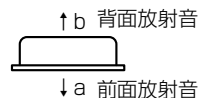
耐荷重：40kg

材質：ABS (UL94 V2)

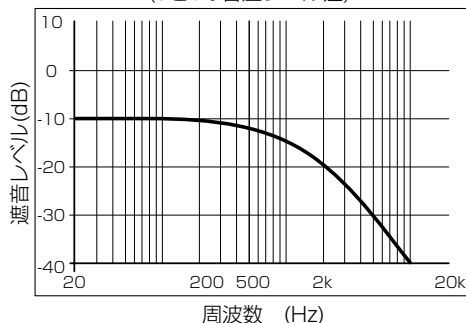
その他：

パンチングネット脱着可、防磁設計 (JEITA)、
ツイーター角度可変

※仕様および外観は性能向上のため予告なく変更することがあります。



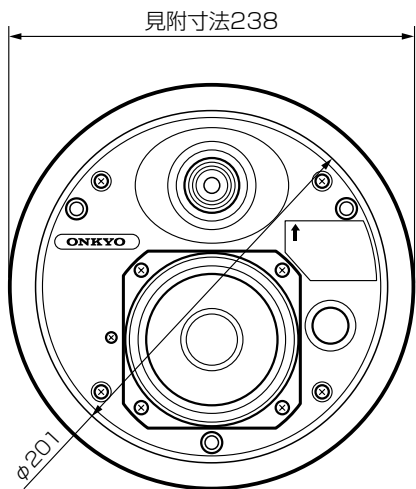
スピーカーキャビネットの遮音特性
(aとbの音圧レベル差)



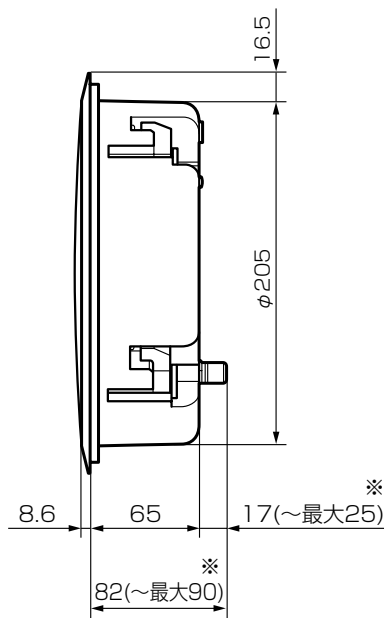
※上記遮音特性は単体測定時のものです。

寸法図

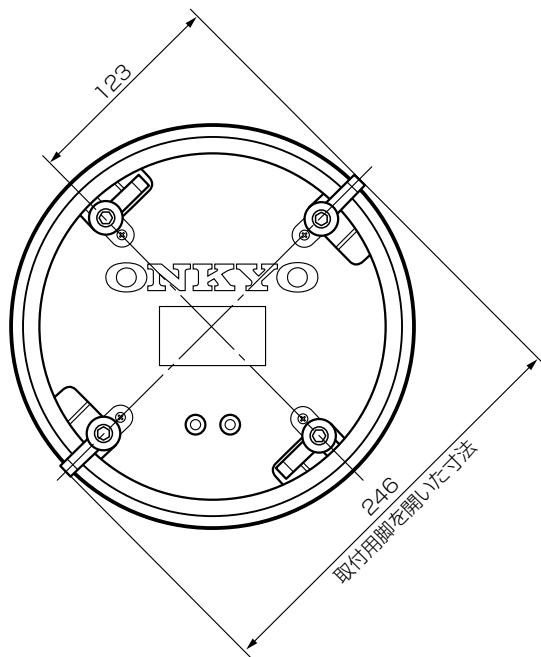
寸法単位：mm



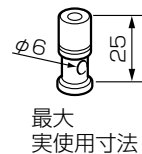
天井、壁開口穴寸法φ210



※ スピーカーターミナルを最大に
ゆるめた場合



スピーカーターミナル



修理について

■保証書

この製品には保証書を別途添付していますので、お買い上げの際にお受け取りください。

所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は、お買い上げ日より3年間です。

■調子が悪いときは

意外な操作ミスが故障と思われています。

この取扱説明書をもう一度よくお読みいただき、お調べください。本機以外の原因も考えられます。ご使用の他のオーディオ製品もあわせてお調べください。それでもなお異常のあるときは、電源プラグを抜いて修理を依頼してください。

修理を依頼されるときは、下の事項をお買い上げの販売店、または付属の「オンキヨーご相談窓口・修理窓口のご案内」記載のお近くのオンキヨー修理窓口までお知らせください。

- ▶ お名前
- ▶ お電話番号
- ▶ ご住所
- ▶ 製品名
- ▶ できるだけ詳しい故障状況

■オンキヨー修理窓口について

詳細は付属の「オンキヨーご相談窓口・修理窓口のご案内」をご覧ください。

■保証期間中の修理は

万一、故障や異常が生じたときは、お買い上げの販売店またはお近くのオンキヨー修理窓口へご相談ください。詳細は保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理は

お買い上げ店、またはお近くのオンキヨー修理窓口へご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理致します。

■補修用性能部品の保有期間について

本機の補修用性能部品は、製造打ち切り後最低8年間保有しています。この期間は経済産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。保有期間経過後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでお買い上げ店、またはお近くのオンキヨー修理窓口へご相談ください。

ご購入されたときにご記入ください。
修理を依頼されるときなどに、お役に立ちます。

ご購入年月日： _____ 年 月 日

ご購入店名： _____

Tel. () _____

メモ：

ONKYO

オンキヨー株式会社

本社 大阪府寝屋川市日新町2-1 〒572-8540

製品のご使用方法についてのお問い合わせ先：カスタマーセンター
ナビダイヤル ☎0570(01)8111 (全国どこからでも市内通話料金で通話いただけます)
または ☎072(831)8111 (携帯電話、PHSから)



<http://www.jp.onkyo.com/>

Printed in Japan

G0509-1

SN CAT-ICS20

(C) Copyright 2005 ONKYO CORPORATION Japan. All rights reserved.